



令和2年3月23日

各位

上場会社名 株式会社 ハーバー研究所  
 代表者 代表取締役社長 小柳 典子  
 (コード番号 4925)  
 問合せ先責任者 常務取締役 宮崎 一成  
 (TEL 03-5296-6250)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、令和元年5月10日に公表いたしました令和2年3月期(平成31年4月1日～令和2年3月31日)の業績予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

令和2年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

|                         | 売上高    | 営業利益   | 経常利益   | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-------------------------|--------|--------|--------|-----------------|------------|
|                         | 百万円    | 百万円    | 百万円    | 百万円             | 円 銭        |
| 前回発表予想(A)               | 20,100 | 3,180  | 3,170  | 2,160           | 549.12     |
| 今回修正予想(B)               | 18,400 | 1,890  | 1,870  | 1,040           | 268.70     |
| 増減額(B-A)                | △1,700 | △1,290 | △1,300 | △1,120          |            |
| 増減率(%)                  | △8.5   | △40.6  | △41.0  | △51.9           |            |
| (ご参考)前期実績<br>(平成31年3月期) | 19,253 | 3,095  | 3,100  | 2,088           | 530.93     |

### 修正の理由

国内においては消費税増税に伴う駆け込み需要の想定以上の反動減、国外においては東アジアをはじめとする諸外国の国内情勢の不安定化によるインバウンド需要の減少がありました。  
 また現在、国内外における新型コロナウイルスの感染拡大に伴う訪日外国人の激減、国内消費者の外出の自粛や消費マインドの冷え込みにより、売上高及び利益が大幅に減少する見通しとなりました。

※上記の予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

以上